



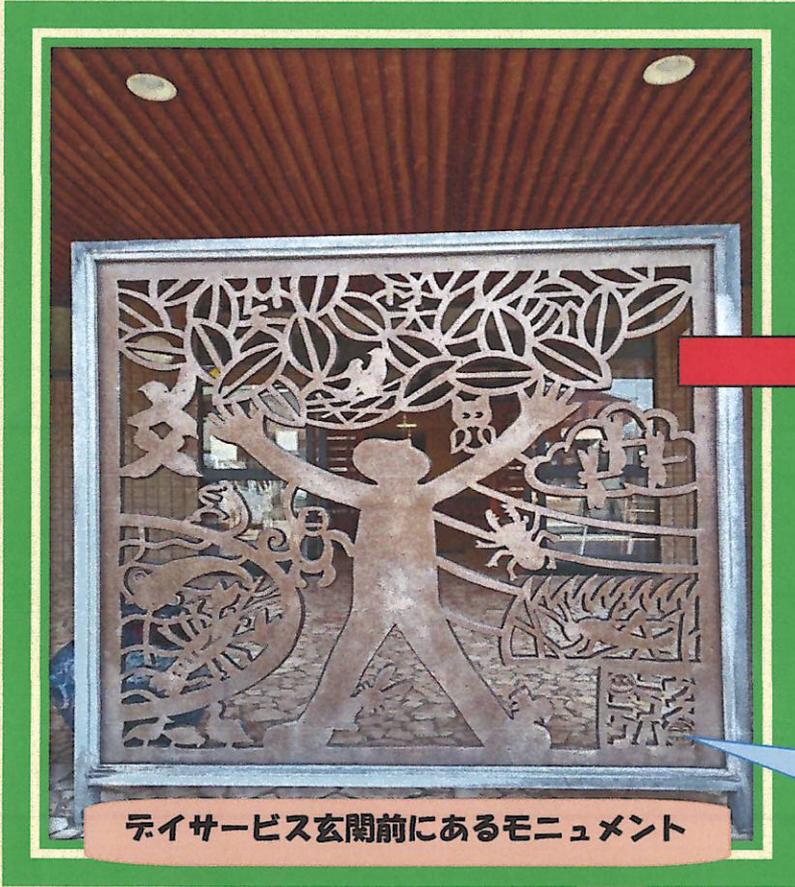
# ニコニコ



# ハウスだより

Vol. 4

2024年夏号



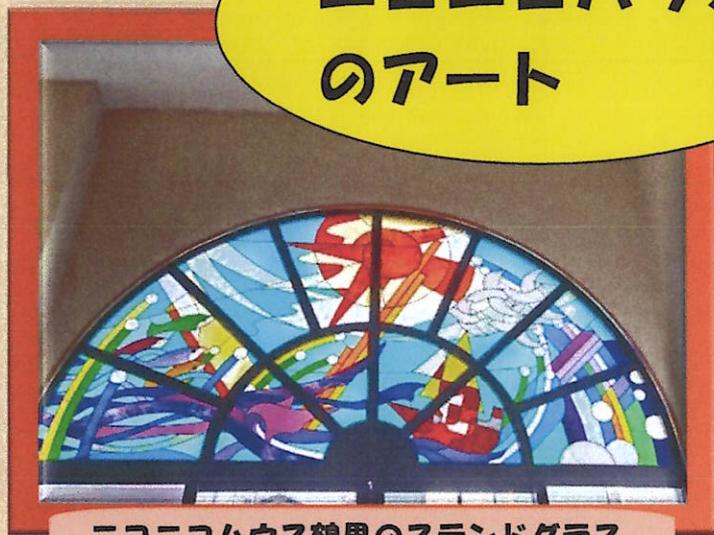
テイサービス玄関前にあるモニュメント



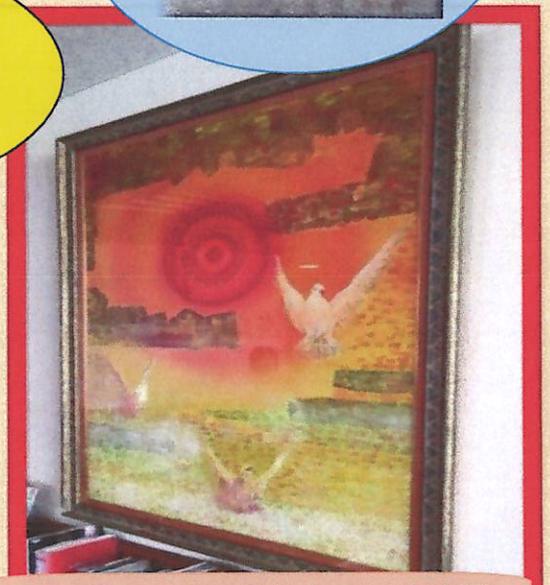
文字が隠れているよ!



## ニコニコハウスの のアート



ニコニコハウス鶴里のステンドグラス



テイサービスに飾られている絵画

アートが、日常生活を見守り、我々が気付いていない所に光り輝いている物であるならば、それを改めて表紙として、皆様に観て戴きたいと思ったわけです。こんな素晴らしいアートがニコニコハウスには実在するわけですね。今年も暑くなりました。いつもお仕事ご苦労様です。少し時間を休めじっくりと眺めてみてくださいね。心の癒しを大切に。今井

# ～永年勤続お疲れ様です～

勤続20年と10年の職員さんにニコニコハウスで勤めてきた思い等をコメントしてもらいました。

引き続きニコニコハウスを支えていただくようお願いいたします!!

## 勤続20年の職員さん



総務 田中美奈子さん

普段は鶴里で介護保険の請求事務や、お給料の勤怠を確認する業務などしています。3月にありました法人の歓送迎会で永年勤続のお祝いをして頂き有難うございました。大人になってずいぶん経ちますが褒められるって嬉しい、続けられて良かったと記憶に残る日となりました。20年間、素敵な日も穏やかでない日もいろいろな日がありました。入院やけがでお休みさせて頂いたこともありましたから。それでも日々の仕事を終えた時の良い感情、年度終わりにする一年に一度の仕事後の達成感もあって、今に至るのかなと思います。ニコニコハウス20周年記念行事に企画から参加をさせてもらったこと、つるさと夏まつりで、じゃがバターやフランクフルトを販売して所員さんとも暑い夏を共有できたようで楽しい思い出です。そして周りの皆さんのご理解や家族の協力もあり、長く続けることができました。心から感謝しております。



鶴里 飯谷直人さん

思いがけないことから三十代半ばにサラリーマン(自動車部品メーカーの営業)から福祉業界に入ることになり、自分よりひと回り若い職員達が当たり前に対応していることが自分には全くできず途方に暮れ、そしてどうしたら他の職員のように対応できるか真剣に考え、やっぱり現場で経験を積んでいくしかないと腹をくくり、時には異動願いを出しながら色々な部署を回り、あっという間に20年間が経ちました。65歳定年まであと10年、できればこのままニコニコハウスで定年を迎えられるように頑張りたいです。



相談 桑原和子さん

自分の実感としては「もう20年たったの?」という気持ちです。しかし、思い返してみると、最初は非常勤職員、途中から常勤職員として、ニコニコハウス鶴里、ニコニコデイサービス鶴里、介護支援センターなごみ、つるさと相談、南区基幹センター、4月から相談支援センターなごみと、多くの職員の方に助けてもらいながら、働いてきました。特に、最初の10年は、家族の介護を中心にした生活で、すぐに退院したがる家族を介護しながら仕事を続けられたのは、職場の皆さんのおかげです。本当に有り難く思っています。私は、ニコニコハウスには、うまくアピールできていない良さが、とてもあると感じています。定年までの残り少なくなった期間、恩を受けた方への「恩返し」ではなく、受けた恩を次の世代につなぐ「恩送り」の気持ちで、頑張っただけ働きたいと思えます。



わはは・ホーム 吉安良太さん

入職当初は、一般的な常識などもわかっておらず、皆様にご迷惑をおかけしたかと思えます。20年続けることができたのは、利用者さんを中心に関わっていただいたみなさんのおかげだと思っております。ありがとうございます。福祉の仕事は、支援者が直接利用者さんと関わるため、一人一人の支援者の質(人間性や知識や技術など)がサービスの質に直結するものだと思います。支援者が学び成長するほど、その分利用者さんにも貢献できる、喜んでもらえる可能性も高まると思います。これからも現状に甘えず、より利用者さんを中心にニコニコハウスに関わる人に貢献できるように、何事からも学ぶ姿勢を持ち、一日一日を大切に業務に励みたいと思えます。

# 勤続10年の職員さん



デイサービス 木川田恵子さん

両親の介護の経験しかなかった私がデイサービスに勤務して勤続10年の表彰をしていただきました。週に3日の勤務だったので、趣味のバレーボールとの両立もできました。ご利用者様や先輩職員の方々から学ぶこと気づくことが多く、ありがたい職場です。これからも安心してご利用いただけるよう心がけていきたいと思います。



どんたく/ホーム 井上吉博さん

勤続10年の表彰有難うございます。10年と聞いて、とても早いものだと驚いています。なぜ、10年も働けることができたかという、私に関わっていただいたすべての方のお陰だと感謝しております。特に個性的な利用者様と関わることは、新しい発見の連続で飽きることが無かったように思います。私自身も成長することができました。苦手なことは、苦手と認めあまりこだわらなくなりました。できることを、できるやり方でやっていくことが大切だと感じております。フィジカル的にも100km程度しか走れなかったのが500km超は走れるようになりました。今後も微力ではありますが職務に励んでいきたいです。



ホーム 吉田麻衣子さん

10年を振り返り、利用者さんが安心して過ごすために『今』自分に出来る事とは…を念頭に関わりを持つようにしてきました。その中で具体的にコレというものは無いですが利用者さんが笑って話しかけてくれたり名前を呼んでくれたりする事は些細なことですが嬉しく感じ印象に残っています。現在は子育てとの両立でご迷惑をおかけする事もありますが、何より周囲の理解があり、日々の業務ができています。今後も初心を忘れずに努めていきたいです。



わはは 楠本悠作さん

ニコニコハウスに勤めて10年が経ちました。この10年の間に、ニコニコハウス鶴里、ニコニコホーム、そして現在所属しているヘルパーステーションわははの3つの部署を経験させていただきましたが、部署が変わる度に実感するのは、例えば同じ利用者さんでも場所が変われば見え方も180℃変わるということです。その場所で見えるその人の姿とはその人のほんの一部分でしかないと、そのように感じる瞬間は山ほどありました。ニコ鶴で働く姿、ホームで暮らす姿、ヘルパーとお出かけをする姿など、あらゆる場面で利用者さんの生活をサポートできたことは、とても素晴らしく貴重な経験でした。もちろん大変なこともたくさんありましたが、色々なことがあったからこそ、今の私があるとも思っています。そして、右も左も、前も後ろもわからなかった未熟な私を支えてくださった利用者さんの皆様、職員の皆様には心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。これからも、皆様と過ごす時間を大切にしながら日々精進してまいりますので、宜しくお願いします。

# 相談支援センターなごみについて

管理者 桑原和子

■Q1：相談支援センターなごみは、相談員のいる事業所ですよね？  
どんな仕事をしているんですか？

■A1：相談支援センターなごみの、一番の仕事は、「障害がある人が、障害福祉サービスを利用できるようにすること」です。

例えば、「昼間は、作業所に通いたい」「働きたいけど、すぐは難しい」「将来は、親元を離れて暮らしたいな」「食事や買い物が一人数では難しい」「家族が入院する間、どうしたらよいだろう？」……

障害福祉サービスを利用することで、こういった希望をかなえたり、困りごとを減らすことをお手伝いしています。

■Q2：モニタリングってなんですか？

■A2：はい。「障害福祉サービスを利用して、どうですか？」「ほかに困っていることはないですか？」という確認が、モニタリングです。人によって、場合によって、毎月、3ヶ月に一度、半年に一度、確認のための面談に伺います。

■Q3：相談支援センターなごみには、他の相談事業所にはない特徴がありますか？

■A3：一番大きな特徴は、「介護支援センターなごみ」つまり、介護保険のケアマネジャーと一緒に、同じ部屋で、仕事をしていることです。

ニコニコハウスにいと、「介護保険と障害福祉。分野は違うけど、どちらも相談する仕事でしょ？似たような仕事をする事業所が一緒なのは、自然じゃないの？」と思うかもしれませんが、実は、世の中では、とても珍しいことのようにです。

以前、近隣の社会福祉法人のベテラン職員さんに「実際に、どのように協力して、仕事をしているの？教えてください」と頼まれて、説明に行きました。それだけ、世の中では、珍しいことなのだと、実感しましたが、私たちとしては「ふつうに、仲良く、協力して仕事をしているだけです」としか、答えようがなかったのですが……

4月から、自分自身が、相談なごみで、介護なごみと同じ部屋で仕事をするようになり、あらためて「相談なごみの強みは、介護なごみと一緒に、仕事ができることだ」と思っています。

相談なごみの利用者の何人かは、親御さんのケアマネジャーを、介護なごみが担当し、1つの世帯を、介護保険と障害福祉サービスの両方で支えています。

また、介護保険や障害福祉サービスの制度以外で、「介護保険のケアマネジャーが詳しいこと・得意なこと」「障害の相談員が詳しいこと・得意なこと」があり、相談し合えることが、本当に貴重だと、しみじみ感じます。



# 「それぞれの休日」

ヘルパーステーションわはは 楠本

ヘルパーステーションわははでは、利用者さんが休日等にお出かけするのを支援する「余暇支援」を行っています。

今回は、これまで私が経験した余暇支援の内容を少しだけご紹介させていただきます。

## 【名古屋港水族館&東山動植物園】

水族館と動物園はやはり人気があるスポットです。私も何回足を運んだかわかりません。

名古屋港水族館はシャチやイルカのショーを見たい利用者さんが多く、ダイナミックなショーを前にみなさん目を輝かせています。他にもペンギンやウミガメ、タカアシガニやクラゲなど、水族館でしか見られない生き物が観察できるのは大きな魅力です。

東山動植物園は、人によって見るポイントも多種多様です。ワニやトカゲなどの爬虫類が観察できる【自然動物館】という場所も、私は利用者さんに教えてもらいました。自然動物館は普段は照明が暗くしてありますが、開園してすぐに行くと照明が明るいそうですよ。

## 【銭湯】

同行援護(視覚障害者の外出支援)の利用者さんと一緒に銭湯へ行ったこともあります。

その銭湯は昔からある小さな銭湯で、外観も内観も古き良き昭和の名残が残るレトロな場所でした。

私が道案内し浴場へと向かい、一緒に湯舟に浸かると利用者さんが「おお～これは気持ちいいねえ～」とひと言。利用者さんが喜んでくれていることと、一緒に入ったお風呂が気持ちよかったことが私も嬉しくて、何とも言えない満足感がありました。

これまでスーパー銭湯にしか入ったことのない私にとって、そのレトロな雰囲気、空間、ケロリン桶がとても非日常感にあふれ、最高の体験をすることができました。

## 【大須】

様々なお店が集結していることから大須が好きという利用者さんは多いです。

ある人は大須にしかないような電子部品やマニアックなパーツを求めてアメ横ビルを散策したり、レトロゲーム屋をはしごしたりしています。飲食店も充実しているので、利用者さんによって様々な楽しみ方ができるのが大須の魅力なのではと思います。

あるときは利用者さんの希望で浅田真央さんが通っていたという定食屋へ行きました。浅田真央さんが好んで食べていたというチャーハン(真央ちゃんチャーハン)をお互い注文して食べましたが、これがまあ美味しく。こういった今まで知らなかった場所やグルメを知れるのも、余暇支援のひとつの醍醐味です。

今ご紹介した内容以外にも、プール・ジム・映画などさまざまな場所へと行きます。利用者さんの数だけ行きたい場所が存在します。

休日の待ちに待ったお出かけ、その大切な時間をどれだけサポートできるかがヘルパーの大切な役割だと思っています。

もちろん楽しいだけではなく、大変なこともあります。夏場の暑い季節などは外を歩くだけで一苦勞ですし、車通りの多い場所や人込みの中なども注意して歩く必要があります。でもやはり、利用者さんの楽しそうな表情を見ると純粋にこちらも嬉しくなりますし、やっつけてよかったと思います。

また、楽しんでもらえたかどうかわからなかった時も、「次回はどうすれば喜んでもらえるのか」を考える良いきっかけにもなります。

これからも、利用者さんにもっともっと喜んでもらえるように、頑張っていきたいと思います。



# ニコニコなボランティアさんの紹介

ニコニコハウスの野菜を育てたりお花を植えたりしてくださっているボランティアさんの紹介です。たくさんの野菜は、鶴里にあるトレーラーハウスで販売されます。無農薬でとても美味しく新鮮です。きれいなお花は鶴里の玄関やテイサービスの中庭を彩ってくれています。四季折々の野菜やお花が身近にあり、季節を感じる事ができます。ボランティアの皆さん、いつもありがとうございます！

緑区ホーム前で野菜を作って下さっている、石川さん、宮本さん、前島さん、木下さん、熊谷さん、伊藤さんです。皆さんに、ボランティア活動についてのインタビューをしました！



Q この活動はいつ頃から始められていますか？

A 小規模作業所時代から少しずつ始め、本格的にやり始めたのは、トレーラーハウスが出来た3年ほど前からです。



にこファーム

Q 今までの活動の中で、どのような思い出がありますか？

A おととしの収穫祭です。収穫した野菜をたくさん入れて作った豚汁とサンマやエビも調達し、炭で焼いて職員にもふるまいました。

(とてもおいしかったです！職員談)

Q これからやってみたいことはありますか？

A 今の活動を長く続けられるように健康でいたい。体づくりです！



次は、南区鶴里の玄関の花壇やテイサービスに庭の花のお世話をしてくださっている村田さんです。お話を伺いました！



Q 活動をはじめられたきっかけは？

A もともと花が好きでしたが、3年ほど前、石川さん（元理事長）に誘っていただいたことがきっかけで、みなさんに花を見ていただきたいと思いはじめました。

Q 活動に対する想いをきかせてください！

A 花友達が球根や苗などをたくさん提供してくれているので、これからもみなさんに花を楽しんで頂きたいと思っています。

季節ごとに植え替えていただき、いつもきれいなお花を見ることができます。日曜日などにこっそり来られ、お世話をしてくれている村田さんを知っています。

花に敏感な利用者さんは、珍しい花も見ることができ、とても楽しみにされています。いつもありがとうございます！

【テイサービス職員より】



# 掛

# 川

# 花

# 鳥

# 園



ニコニコホームの入居者さんが6月5・19日と2グループに分かれて静岡にある掛川花鳥園へ日帰り旅行に行ってきました。

餌やりでは、鳥と触れ合う中で、はしゃいでる人もいれば、怖がる人もいました。またバードショーを観たり、おみやげを買ったりして、みなさんととても楽しまれていました。



# ニコニコハウス X(旧 Twitter) 紹介



プロフィールを編集

## 社会福祉法人 ニコニコハウス

@nikonikotsuru25

社会福祉法人ニコニコハウスの公式アカウントです。  
日々の活動の様子や新しい自主製品の情報などを発信していきます。よろしくお願いいたします😊😊😊

📍 愛知県名古屋市南区鶴里町3丁目40番地1 🌐 [nikoniko-house.jp](http://nikoniko-house.jp)

📅 誕生日: 1997年4月9日 📅 2018年4月からTwitterを利用しています

1,910 フォロー中 1,021 フォロワー

ニコニコハウスではX(旧 Twitter)で定期的に情報発信をしております。現在 1,000 名を超える人にフォローしてもらっています。今後も随時発信を続けていきますので、まだ見たことのない方は是非一度覗いてみてください。またよろしければフォローもお願いします。

※ニコニコハウスのホームページのトップページにもXへのリンクがあります。併せてホームページも是非ご覧ください。



いつもニコニコハウスの活動にご協力いただきありがとうございます。

### ご寄付のお願い

- ・刺しゅう糸…ニコニコハウス鶴里(しぼり屋)
- ・石鹸…………… ニコニコデイサービス鶴里

よろしく  
お願いします

発行: 社会福祉法人ニコニコハウス

〒457-0021

名古屋市南区鶴里町 3 丁目 40 番地 1

TEL 052-825-0711

FAX 052-819-1577

※印刷に不具合がありましたらお取替えいたします。



ホームページ QR コード  
<https://www.nikoniko-house.jp>